

機関故障検索システム取扱説明書

平成 31 年 4 月

トップページ



運輸安全委員会
Japan Transport Safety Board



船舶事故
ハザードマップ

機関故障検索システム

Engine Trouble Search System

冷却器

潤滑油 清水 空気

ポンプ

潤滑油 清水 海水 燃料油

系統

排気 潤滑油 清水 空気 海水 燃料油

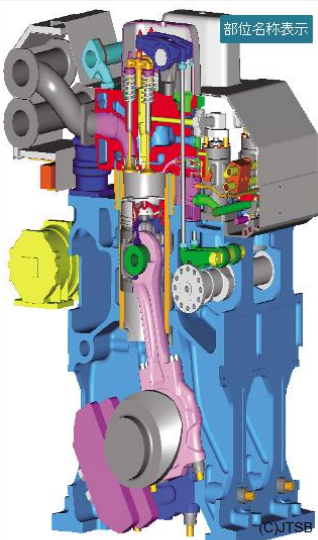
過給機

減速機

その他

操縦装置 弾性継手 たわみ継手
補助ブロー 前後進切替装置 ガバナ
遠隔操縦装置 回転数発信器
過回転停止装置 排気弁作動油ポンプ
ダンバ作動油 防振ゴム 付属機器駆動ベルト
セルモータ その他

部位名称表示



事故等情報

機関情報

論文等

検索方法

船舶種類

全選択

総トン数[]

~

発生年月

年 月 ~ 年 月

公表年月

年 月 ~ 年 月

事故等種類

設定 全選択 全解除

キーワード1

And Or

キーワード2

※Not条件をスペースなしで指定

検索

クリア

Copyright © Japan Transport Safety Board All rights reserved.
運輸安全委員会事務局 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-2 電話(代表) 03(5253)8486

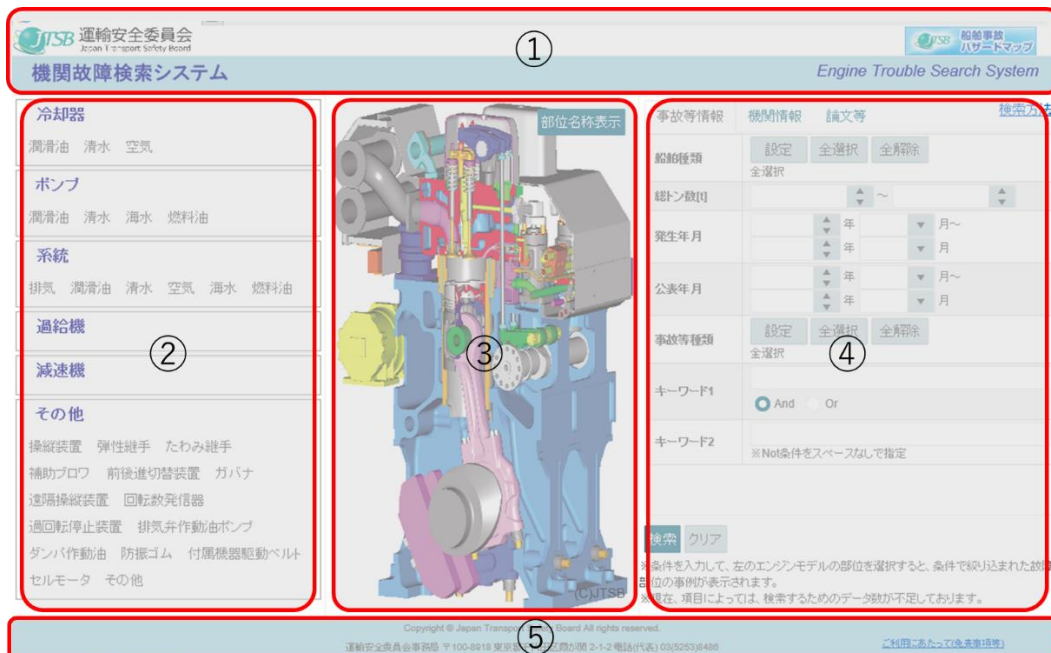
ご利用にあたって(免責事項等)

目次

1 画面の構成	1
2 使用方法	1
(1) 付属機器検索	1
(2) エンジン部品検索	2
(3) 各種検索条件の設定	2
検索条件（事故等情報）の設定方法	3
船舶種類の選択	3
事故等種類の選択	3
キーワード1の設定	3
キーワード2の設定	3
その他	3
検索条件（機関情報）の設定方法	4
故障した機関の用途の選択	4
機関種類の選択	4
サイクルの選択	4
使用燃料の選択	4
その他	4
(4) 検索結果画面	5
フィルタの使い方	6
数値フィルタの使い方	6
文字列フィルタの使い方	6
ポップアップブロックについて	7
(5) 論文等	7

1 画面の構成

画面は、ヘッダー、付属機器検索、エンジン部品検索、検索条件設定、フッターで構成されております。



The screenshot shows the 'Engine Trouble Search System' interface. It includes a header with the JTSB logo and site title (1). On the left is a sidebar for 'Attached Equipment Search' (2) with categories like Cooling, Pumps, Systems, etc. In the center is an engine diagram with a 'Part Name Selection' box (3). On the right is the 'Search Condition Setting' section (4) with filters for ship type, engine number, dates, and accident types. The footer (5) contains copyright information and a disclaimer.

- ① ヘッダー・・・サイトのタイトルを表示します。また、関連するサイト(船舶事故ハザードマップ)へリンクします。
- ② 付属機器検索部分・・・エンジンの付属機器を検索条件として、機関故障情報を検索します。
- ③ エンジン部品検索部分・・・エンジンの部品を検索条件として、機関故障情報を検索します。
- ④ 検索条件設定部分・・・検索条件(事故情報や主機性能)を設定して、機関故障情報を検索します。
- ⑤ フッター部分・・・サイトの運営者に関する情報を表示します。また、免責事項へリンクします。

2 使用方法

このサイトでは機関故障情報を検索することができます。検索条件は、3つの方法(付属機器検索、エンジン部品検索、各種検索条件の設定)で指定することができます。

(1) 付属機器検索

エンジンの付属機器の名称をクリックすることで、付属機器に関する機関故障情報を検索することができます。

(2) エンジン部品検索

エンジンモデル図をクリックすると、クリックした位置の部品名称が表示されます。部品名称をクリックすると、エンジン部品に関連する機関故障情報を検索することができます。

エンジン部品の位置がわからない場合は、「部位名称表示」ボタンをクリックして、エンジン部品の一覧を表示することができます。また、エンジン部品の一覧から部品を選択して、機関故障情報を検索することができます。

(3) 各種検索条件の設定

付属機器とエンジン部品以外の検索条件を設定することができます。「事故等情報」タブで、事故情報（船舶種別、発生日時など）を指定することができます。また、「機関情報」タブで、エンジンの情報（機関種類、出力、回転数など）を指定することができます。

事故等情報		機関情報	論文等	検索方法
①	船舶種類	設定 全選択 全解除		【検索パネル：事故等情報】 ①旅客船、貨物船といった船舶種類を設定 ②総トン数を設定 ③発生年月を設定 ④公表年月を設定 ⑤衝突、乗揚といった事故等種類を設定 ⑥探したい文字列を設定 ⑦検索から除外する文字列を設定 ⑧クリックすることで検索が始まります ⑨検索条件をクリアします
②	総トン数(t)	全選択		
③	発生年月	年 月		
④	公表年月	年 月		
⑤	事故等種類	設定 全選択 全解除		
⑥	キーワード1	And Or		
⑦	キーワード2			
⑧ ⑨	※Not条件をスペースなしで指定			
	検索	クリア		
※条件を入力して、左のエンジンモデルの部位を選択すると、条件で絞り込まれた故障部位の事例が表示されます。 ※現在、項目によっては、検索するためのデータ数が不足しております。				

事故等情報		機関情報	論文等	検索方法
①	故障した機関の用途	主機関 発電補機 その他		【検索パネル：機関情報】 ①故障した機関の用途を設定 ②機関種類を設定 ③機関製造年月を設定 ④出力を設定 ⑤回転数を設定 ⑥サイクル数を設定 ⑦シリンダ数を設定 ⑧ボア径を設定 ⑨使用燃料を設定 ⑩クリックすることで検索が始まります ⑪検索条件をクリアします
②	主機関の諸元			
③	機関種類	ディーゼル ガソリン タービン その他		
④	機関製造年月	年 月		
⑤	出力[kW]	年 月		
⑥	回転数[rpm]	年 月		
⑦	サイクル	2サイクル 4サイクル		
⑧	シリンダ数	年 月		
⑨	ボア径[mm]	年 月		
⑩	使用燃料	A重油 C重油 軽油 ガソリン LNG その他		
⑪	検索	クリア		

検索条件（事故等情報）の設定方法

船舶種類の選択

「船舶種類」を選択して検索するには、

1. 「船舶種類」欄の「設定」をクリックします。
2. 選みたい船舶種類にチェックを入れます。
3. 「完了」をクリックします。

事故等種類の選択

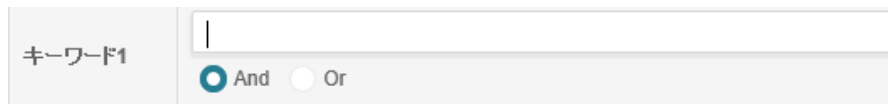
「事故等種類」を選択して検索するには、

1. 「事故等種類」欄の「設定」をクリックします。
2. 選みたい事故等種類にチェックを入れます。
3. 「完了」をクリックします。

キーワード1の設定

「キーワード1」に、キーワードを設定すると、キーワードに関連する機関故障情報を検索することができます。

スペース区切りで複数のキーワードを設定することができます。その際、「And」を選択すると、すべてのキーワードに関連する機関故障情報を検索します。反対に、「Or」を選択すると、設定してキーワードのうち、いずれかのキーワードに関連する機関故障情報を検索します。



キーワード2の設定

「キーワード2」に、キーワードを設定すると、キーワードに関連しない機関故障情報を検索することができます(Not 検索)。

キーワード2は、複数のキーワードを設定することはできません。

その他

その他、「総トン数」、「発生年月」、「公表年月」、「キーワード1」、「キーワード2」による検索ができます。

- 「総トン数」の設定例 160t～499t
- 「発生年月」の設定例 2016年1月～2016年12月
- 「キーワード1」の設定 運航不能

検索条件（機関情報）の設定方法

故障した機関の用途の選択

「故障した機関の用途」は、表示されている選択肢(主機、発動補機、その他…)から、複数の選択肢を選ぶことができます。

機関種類の選択

「機関種類」は、表示されている選択肢（ディーゼル、ガソリン、その他…）から、複数の選択肢を選ぶことができます。

サイクルの選択

「サイクル」は、表示されている選択肢（2 サイクル、4 サイクル…）から、複数の選択肢を選ぶことができます。

使用燃料の選択

「使用燃料」は、表示されている選択肢（A 重油、C 重油、軽油、ガソリン、LNG、その他…）から、複数の選択肢を選ぶことができます。

その他

その他、「機関製造年月」、「出力」、「回転数」、「シリンダ数」、「ボア」による検索ができます。

(4) 検索結果画面

機関故障情報の検索結果は、「検索結果画面」に表示されます。検索結果画面は、「表示項目設定」と「表示項目タイトル」を使って、表示列を選択したり、表示行を絞ったりすることができます。



The screenshot shows the search results interface. On the left is a sidebar for '表示項目' (Display Items) with checkboxes for various categories like '発生日時' (Occurrence Date/Time), '公表日' (Release Date), '船舶種類' (Ship Type), etc. Callout ① points to this sidebar. At the top of the main table area, there's a header bar showing '検索結果25件 表示中25件' (25 search results, 25 displayed) and a 'CSV出力' (CSV Export) button. Callout ② points to this header. Below the header is the table itself, with columns for '項目' (Item), '事故等名' (Incident Name), '発生日時' (Occurrence Date/Time), '船舶種類' (Ship Type), '船舶数' (Ship Count), '船舶ID' (Ship ID), '故障部品' (Faulty Part), '故障部品(二名)' (Faulty Part (Two Names)), and '原因' (Cause). Callout ③ points to the column headers. The table contains 10 rows of data. Callout ④ points to the first row of data. The first row details an incident involving a '油圧ポンプ' (Hydraulic Pump) on a '油船' (Oil Tanker) on '2015/03/05'.

- ① 表示項目設定・・・表示する項目を設定します。ここでチェックした項目を、検索結果画面に表示します。
- ② ヘッダー・・・「検索結果」には、検索結果の件数を表示します。また、「表示中」には、検索結果のうち、表示している件数を表示します。フィルタ機能を使うことで、表示中の件数は変わることがあります。
「CSV 出力」ボタンをクリックすると、検索結果を CSV ファイルに出力します。
- ③ 表示項目タイトル・・・表示項目のタイトルを表示します。ここをクリックすると、表示順を変更することができます。表示順は、昇順、降順、元の順番の 3 種類が設定できます。また、フィルタアイコンをクリックすることで、表示する行を絞ることができます。
- ④ 検索結果・・・検索結果を表示します。事故等名をクリックすると、事故等の報告書を見ることができます。

フィルタの使い方

フィルタには2種類（数値フィルタと文字列フィルタ）があります。

数値フィルタの使い方

「発生日時」など日付形式の項目、または「総トン数」など数値形式の項目は、範囲を指定して表示する行を絞ることができます。



文字列フィルタの使い方

「船舶種類」など文字列形式の項目は、一覧の中から、表示する行を絞ることができます。



ポップアップブロックについて

「ポップアップがブロックされました」などのダイアログが表示されることがあります。この場合、ポップアップを許可することで、検索結果を表示することができます。

Internet Explorer を使用する場合、以下のようなダイアログが表示されます。ブラウザごとに操作方法が異なりますので、ご使用のブラウザに合わせて操作してください。



(5) 論文等

論文等の欄には、船舶事故に関する論文等のリンクを掲載しています。リンクをクリックして、論文等を見ることができます。

